

第6期総合計画の想定人口を確保するための人口減少対策(総合戦略ベース)

第1期総合戦略			今後想定される新たな取組や既に実施している主な関連事業
基本目標	施策	施策の内容	
1 本町の強みを活かした産業を振興し、雇用の場を拡充する 【雇用の場の拡充】	(1) ゆるぎない農業経営と生産環境	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者を育成、確保するため、研修の開催や活動、交流を支援します。 ・農業労働力を確保する支援体制をより利用しやすいようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業の推進 ・新規就農者支援の継続実施
	(2) 本町の強みを活かした産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・IC工業団地拡張への取り組みを進めます。 ・雇用の拡大が伴う企業の誘致に努めます。 ・新事業の創出を目的とした異業種間の交流や農商工連携を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等事業承継支援の継続実施 ・UIJターン新規就業支援の継続実施
2 音更の魅力で人を呼び込む、呼び戻す 【移住・定住の促進、交流の拡大】	(1) 観光による交流人口の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の利便性向上のため、道央圏や道東圏などを結ぶ2次交通や地域内移動などの充実に努めます。 ・国際化、広域化に対応した観光客受入環境整備とサービス・企画などの充実、他地域との連携による新たな広域観光ルートの形成を進めます。 ・農畜産物や地場産品などの販売及び音更の食、農業をPRする機会を増やすため、新たに魅力を発信する拠点づくりに努めます ・高速道路ネットワークとのアクセス強化をはかるため、スマートインターチェンジやこれと主要幹線を結ぶアクセス路の設置を関係機関に要請します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2次交通対策支援事業の継続実施 ・十勝川温泉公衆無線LANサービスの継続実施 ・町内2か所の道の駅を活用した誘客促進事業の実施 ・北十勝4町道の駅の活用による広域観光の推進 ・国や関係機関と連携したサイクルツーリズムの推進 ・モバイル空間統計を活用したデータ分析に基づいた観光振興事業の推進 ・魅力発信エリア整備の継続実施 ・スマートインターチェンジ設置の新規事業化に向けた取組の継続実施
	(2) 移住や定住の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化、高度化する情報通信手段に対応するため、通信基盤の整備を検討します。 ・空き地・空き家の現状を把握し、利用可能な空き地・空き家の有効活用をはかります。 ・関係機関と連携し、介護人材の育成などの支援を行うとともに、介護サービスの質の確保と安定的な介護サービスの提供に努めます。 ・豊かな自然や都市の利便性、モール温泉など、本町の魅力発信に努めます。 ・北海道移住促進協議会や十勝圏複合事務組合等と連携し、移住希望者に対する情報発信や相談会などの事業を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5Gを見据えた通信基盤整備の検討 ・閉校後の校舎の有効活用(テレワーク・サテライトオフィスなど) ・ふるさと納税や東京都特別区(台東区・墨田区)との連携などを通じた関係人口増加の取組 ・SNSやYouTubeなどを活用したまちの魅力発信 ・音更高等学校、帯広大谷短期大学、町内企業、商工会、町など関係機関の連携による地元への就職支援、リカレント教育推進、ふるさと教育推進など ・空き家対策事業、高齢者等住み替え支援事業の継続実施 ・空き地・空き家バンクによる住情報の提供 ・市街地内の未利用地活用による宅地供給 ・既存民間住宅借上げによる公営住宅整備の検討
3 若者が結婚し、安心して次の世代の子どもを産み育てたいという希望をかなえる 【結婚・子育て支援の充実】	(1) 結婚につながる出会いの場の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の出会いの場の創出など、町内の関係機関と連携し、各種事業を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おびしんキューピット連携事業の継続実施 ・結婚新生活支援事業の継続実施

第6期総合計画の想定人口を確保するための人口減少対策(総合戦略ベース)

第1期総合戦略			今後想定される新たな取組や既に実施している主な関連事業
基本目標	施策	施策の内容	
	(2) 出産と子育てを支援する環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯に向け民間賃貸住宅家賃補助事業を推進し、公営住宅を補完する住宅として民間賃貸住宅の活用をはかります。 ・確かな学力をはぐむため、学習指導要領に基づき、個に応じたきめ細かな指導を展開します。また、ティーム・ティーチングや、少人数による教育を推進します。 ・安心して子育てができる環境の整備や情報の発信に努めます。 ・学童保育所の運営委託とともに計画的な受入体制と施設整備を進めます。 ・低所得者世帯に対し、各種福祉制度などによる助成や負担の軽減に努めます。 ・仕事と家庭の調和(ワーク・ライフ・バランス)の普及・浸透や家庭生活への男女共同参画を促進し、男女がともに働くための環境整備に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育の継続実施(R2から利用者負担軽減) ・子ども食堂運営支援の継続実施 ・乳幼児医療費助成の継続実施(課税世帯小学生通院1割負担の継続) ・妊婦乳幼児健診の継続実施 ・子育て世代包括支援センター事業の継続実施 ・産後ケア、産前産後サポートの継続実施 ・国の保育料無償化を補完する認可外保育施設利用料補助等町独自の取組の継続実施 ・子育て世帯向け民間賃貸住宅家賃補助事業の継続実施 ・就学援助費助成の継続(認定倍率1.5倍未満、入学準備金入学年度前支給の継続実施) ・音更高等学校、帯広大谷短期大学との連携体制の充実及び両校の更なる魅力向上に向けた取組の推進
4 音更に住み続けたい、住んでみたいと思える環境を整備する 【安全・安心な地域づくり】	(1) 老後も不安が生じない生活環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地では、コミュニティバスの利便性の向上に努めます。 ・農村部では、スクールバスの混乗利用や他の方策も検討し、利便性の向上に努めます。 ・地域生活バス路線の確保に努めます。 ・認知症高齢者などが住み慣れた地域で暮らせるよう、地域密着型サービス基盤の整備を進めます。 ・保健・医療・福祉・介護の連携体制を充実させます。 ・地域主体の協働のまちづくりを促進するため、地域が自主的に行う環境整備活動や地域福祉活動などを支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス及び農村地域予約制乗合タクシーの利便性向上 ・町内3か所における地域包括支援センターの継続設置 ・スポーツを活用したヘルスケアによる健康づくりの推進 ・高齢者の居場所づくりに取り組む活動への継続支援 ・健診(検診)の継続実施
	(2) 安全・安心なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消や食育の視点から、関連する取り組みを進めます。 ・災害物資や防災救助品を充実させるとともに、その保管場所の整備をはかります。 ・自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、避難行動要支援者の把握と情報提供をはかります。 ・国道241号(音更大通)の交通事故対策事業及び無電柱化事業の早期完成を関係機関に要請します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士等育成による自主防災活動の推進 ・防災行政無線やSNSを活用した防災情報発信の継続実施 ・国道241号(音更大通)の交通事故対策事業及び無電柱化事業の早期完成に向けた取組の継続実施
5 十勝圏域としての魅力を高め、広域連携を推進する 【広域連携の推進】	(1) 周辺市町村との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進めている各分野での共同事業を円滑に進め、連携を強化します。 ・広域的な行政課題に対し、関連市町村と連携した取り組みを進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・北十勝4町広域連携観光振興事業の継続実施 ・十勝定住自立圏の推進 ・【再掲】東京都特別区(台東区・墨田区)との連携などを通じた関係人口増加の取組